

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月24日(火)		
開催時間	10時30分～16時		
開催場所	マリンメッセ福岡 B館		
主催者	一般社団法人日本能率協会		
研修会等の名称	みどりの食料システムEXPO		
講師等の氏名等	農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ長久保牧衣子氏、南州農場(株)代表取締役会長石松秋治氏、福岡県環境部循環型社会推進課課長高橋洋子氏、一般社団法人福岡県フードバンク協議会事務局長向居秀文氏		
内容・結果等	11時30分～12時10分	【講義】 みどりの食料システム戦略の実現に向けて	
		【講師】 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略 グループ長 久保牧衣子氏	
	12時40分～13時20分	【講義】 南州農場の6次産業化の取組について	
		【講師】 南州農場(株) 代表取締役会長 石松秋治氏	
	15時～15時40分	【講義】 福岡県の食品ロス削減の取組について	
		【講師】 福岡県環境部循環型社会推進課 課長 高橋洋子氏	
		【講義】 地域の食品ロスは地域の福祉へ 福岡県フードバンク協議会の取組	
		【講師】 一般社団法人福岡県フードバンク協議会 事務局長 向居文秀氏	
	上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先
会場費			
講師謝礼			
出席者負担金			
会費			
旅費		九州旅客鉄道株式会社 他	5,940
宿泊費			
合 計			5,940

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月24日(火)		
開催時間	10時～16時		
開催場所	マリンメッセ福岡 B館		
主催者	一般社団法人日本能率協会		
研修会等の名称	みどりの食料システムEXPO		
講師等の氏名等	農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ長 久保牧衣子氏		
内容・結果等	【講義】 みどりの食料システム戦略の実現に向けて		
	内容 : みどりの食糧システム戦略の目的や内容について、日本の農業を取り巻く環境として、①温暖化や気候変動の影響②農林水産業の温室効果ガス③高齢化と担い手不足④肥料原料の自給率(リン酸、尿素、塩化カリウム)海外の依存率が高い。		
	EUでは、「Farm to Fork」、アメリカでは「農業イノベーションアジェンダ」など各国で国際的なルールメイキングをしており、日本も国際ルールメイキングの参画することが重要。		
	まとめ : 持続可能性という言葉が世界的に言われている中で、EUやアメリカのルールに乗るだけではなく、日本としてのルールを国際舞台に示し参画することだと理解した。		
	示した目標を達成するための手段として14のKPI(重要業績評価指標)と目標が定めてある。		
	みどりの食料システム法ができたことにより農業における予算や税制等での促進が図られていることを学ぶことができた。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込手数料		
	合計		0

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月24日(火)		
開催時間	10時～16時		
開催場所	マリンメッセ福岡 B館		
主催者	一般社団法人日本能率協会		
研修会等の名称	みどりの食料システムEXPO		
講師等の氏名等	南州農場(株) 代表取締役会長 石松秋治氏		
内容・結果等	【講義】 南洲農場の6次産業化の取組について		
	内容 : 南洲農場(株)石松社長による会社立ち上げから現在に至るまでの取り組みに		
	ついての講演。南洲農場グループは、鹿児島黒豚の①農業生産 ②食肉処理 ③加工製造		
	④卸売販売 ⑤小売販売と生産流通販売を5つのグループ会社で行っており、		
	2021年からは、循環型農業の実践として耕畜連携を行う飼料生産や荒廃農地の活用を		
	する南州エコプロジェクト(株)を立ち上げられた。大隅地域の農畜産事業者が共存共栄できる		
	仕組みづくり。鹿児島県外からの若い移住者を採用して地域との交流にも積極的に参加。		
	まとめ : 民間事業者として地域全体の農業や人口など広い視野で課題解決に		
	取組まれていると感じた。自治体にしてもらうのではなく自社の取組に対して自治体に		
	目を向けてもらうことで連携協定を図られていた。自社の強みと課題に対して様々な手法で		
取り組まれていた。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込手数料		
合計		0	

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月24日(火)		
開催時間	10時～16時		
開催場所	マリンメッセ福岡 B館		
主催者	一般社団法人日本能率協会		
研修会等の名称	みどりの食料システムEXPO		
講師等の氏名等	福岡県環境部循環型社会推進課課長 高橋洋子氏		
内容・結果等	【講義】 福岡県の食品ロス削減の取組について		
	内容 : 福岡県における食品ロスの発生量とその内訳とフードロス削減のための		
	取組について。企業への参加を促すためのフードバンク協力証の贈呈や食品提供		
	企業への輸送費の支援などの説明。外食や小売事業者に対して食品ロス削減協力店		
	登録や商品の「てまえどり」の啓発、県庁でのフードドライブの取組などの実施内容の説明。		
	まとめ : 食品ロス低減に向けた取り組みとして、新規に食品を提供する事業者については		
	1回上限8万円(2回まで)を設け食品輸送を県が補助されていた。また、事業者や県民に		
	対して食品ロスを低減するための啓発活動や県庁でのフードドライブの取り組み		
	を学ぶことができた。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込手数料		
	合計		0

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

No.1

嬉野市議会議員

水山 洋輔

開催月日	令和5年10月24日(火)		
開催時間	10時～16時		
開催場所	マリンメッセ福岡 B館		
主催者	一般社団法人日本能率協会		
研修会等の名称	みどりの食料システムEXPO		
講師等の氏名等	一般社団法人福岡県フードバンク協議会事務局長 向居秀文氏		
内容・結果等	【講義】 地域の食品ロスは地域の福祉で活用を 福岡県フードバンク協議会の取組		
	内容 : 県の支援により福岡フードバンク協議会を設立して県内にある各団体の支援を		
	している。2019年から取り組み現在は、99社の企業から協力を得ている。		
	食品提供以外にも、商品保管や自動販売機の売上の一部を寄付する仕組み、		
	フードドライブ等の場所の提供など様々な取り組み方がある。		
	まとめ : フードバンクの役割や食品提供以外の支援方法について学ぶことができた。		
	フードバンク協議会については、県の支援や生協、農協を中心にフードバンク団体と		
	企業との間でフードバンクの窓口や新規企業の開拓をされており、自治体や事業者の		
	双方にとって円滑に進めることができる組織づくりが必要だと感じた。		
	フードバンクの取り扱いについても初年度(2019年)164tから2022年度521tと		
増えておりフードバンクの関心の高さを知ることができた。			
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	振込手数料		
	合計		0